

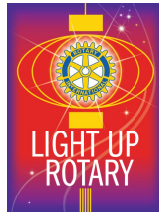
2014-15年度 国際ロータリーテーマ

「ロータリーに輝きを」

RI会長 ゲイリー C.K. ホアン

1月はロータリー理解推進月間です。

国際ロータリー 第2580地区
2014-15年度 ガバナー 鈴木 孝雄



「ひとりひとりの『ロータリー・モメント』を!!!」

東京武蔵村山ロータリークラブテーマ
第43代クラブ会長 比留間 孝司

本日の例会

会員卓話 後藤 正次 会員
松村 慎一 会員

第2069回
例会
2015. 1. 21

次回例会案内【1月28日(水)】
会員卓話 比留間 重次 会員
比留間 一義 会員

第2068回例会報告

(2015年1月14日)

司会 野島 征 SAA (会場運営委員)

点 鐘

(比留間 孝司 会長)

斉 唱

日も風も星も
ソングリーダー
(嶋田 哲男 親睦委員長)

来客紹介

- ゲスト 青木 伸翁 様 (越谷東RC・卓話講師)
大原 尊典 様 (//)
桑原 伸之 様
- ビジター 野澤 秀夫 様 (東村山RC)
北久保 隆一 様 (//)



大原さん



桑原さん



野澤さん



北久保さん

会務報告

(比留間 孝司 会長)

- 2014~15年度地区資料収支補正予算書案通知書が届いています。
- 米山奨学生(世話クラブ、カウンセラー)のお願いが届いています。
・2015年4月~2016年3月
李 輝 中国 28才
(リキ)
成蹊大学、人文科学日本文学専攻
- ローターアクトクラブ例会参加のおすすめが届いています。
- 社協機関紙「こもれび」を頂きました。
- 年賀状を頂きました。(順不同)
・東村山RC本荘様、伊奈平苑、武蔵野女子学院、オクトン、商工会、キャテック、北多摩消防署

幹事報告

(網代 稔 幹事)

- ロータリーレート(1月)
1ドル118円(12月112円)
- 「ロータリーの友」電子版の案内
ロータリーの友ホームページにアクセスしロータリー電子版をクリックして下さい。

出席報告

(宮崎 恒夫 会場運営委員)

会員数	出席者数	出席率	前々回出席率修正
34名	25名	80.65%	なし

- 出席免除会員
田代 純則 会員 網代 雅男 会員
榎本 昭 会員

ニコニコBOX

(倉内 淳 親睦副委員長)

- ☆越谷東ロータリークラブ様⇒今回の卓話の謝礼をクラブにお渡し致します。
- ☆青木伸翁様、大原尊典様(越谷東RC)明けましてあめでございます。本日お世話になります。
- ☆野澤秀夫様、北久保隆一様(東村山RC)新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。今日は早々に勉強させていただきました。
- ☆比留間孝司会長、網代稔幹事⇒青木伸翁様、大原尊典様、遠方より本日のご来会ありがとうございます。卓話でのいつもの「青木節」を楽しみにしています。
- ☆比留間孝司会長、網代稔幹事⇒東村山RCより野澤様、北久保様ご来会ありがとうございます。今年もよろしくお願致します。
- ☆倉内淳会員⇒青木伸翁様、大原尊典様、野澤秀夫様、北久保隆一様本日はようこそいらっしゃいました。青木さん、本日も卓話楽しみにしています。よろしくお願いたします。
- ☆宮崎恒夫会員⇒新年会を欠席で申し訳ありません。今年も同じようなセリフです。

◆今回計 37,000円 累計1,125,000円



比留間重次クラブロータリー財団委員長より…
ポールハリスフェローに酒寄好夫会員、内野均会員
マルチプル②に藤野豊会員がなりました。

卓話



「ロータリーの古典から学ぶこと」
越谷東RC 青木 伸翁 様

私はロータリーに入会して29年目になりますが、入会して15年目の時に会長を務めることになり、その2年前、会長をやることがわかったころは家内の病気や子どものことなど家庭内でも困難、自社の業況も厳しい時で、会長を務めることが難しい状況の中で引き受けました。会長をやることになった時、ロータリーのことは何も知らないと感じ、勉強しました。インターネットを通じ全国のクラブに連絡をとったところ親切に教えてくださった方が多く、ロータリーの大事なことがわかりはじめました。しかし最初は講演会の内容など聞いてもわからなかったままで、決議23-34に記載の通り「ロータリーは人生の哲学」と書いてある。理念は「超我の奉仕の理念」である、と書いてあり、当時読んでもわかりませんでした。自身の活動を通じ次第に自論が確立されてきたと思いました。

ロータリーを理解する一番の近道は歴史を学ぶことだと思っていますので、歴史から話をします。

ポールハリスは1868年、米国ウィスコンシン州ラシーンに生まれ、お父さんは発明に凝ったり、お母さんも家庭の収入は少ないのにメイドを雇ったりとした結果、生計困難になり3歳にしてバーモント州ウォリングフォードの農園を経営していた祖父母の許に預けられました。実はここでの生活や経験が後のロータリー設立に繋がったり、人格形成に影響しました。やんちゃな少年時代を過ごし、バーモント大学に入学。2年生のときに新入生をいじめた仲間に加わっていたという濡れ衣を着せられ、その後名誉は回復されますが、退学処分を受けました。祖父から諭され、その日を境に人の信頼に応えることの大切さを悟り、ニュージャージー州のプリンストン大学に再入学しました。その一年後、祖父が亡くなり、学費を払えず退学、アルバイトをしながらアイオワ州立大学法学部入学し、2年後に弁護士の資格をとりました。5年間は社会勉強をすべきとの先輩の話から、5年間だけ、旅行しながらいろいろな職業や仕事で働くことを決意し、サンフランシスコを皮切りに記者、俳優などをしながら全国中を回りました。途中ジョージ・クラーク（ジャクソンビル・ロータリー・クラブを設立し、その初代会長となった人）が経営していた大理石会社のセールスマンになり、ヨーロッパにまで渡りました。

人間としての自分の幅を広げるという計画を完遂した彼は、クラークにそのことを伝え、引き続き一緒に働こうと言うクラークに対し、シカゴにはお金儲けに行くのではなく人生を切り開くために行く、と伝えシカゴに移り、法律事務所を開きました。

事務所開設後2、3年はうまくいかず孤独のなかで生活していました。教会に通ったりしながら孤独を紛らすも、ある時、先輩がいろいろな人とあいさつするのを見て、自分もやってみようと1905年にシルバスター・ショール、ガスターバス・ローアと誰とも腹をわって仲良くやっっていこうと、最初のルールを一業種一会員と決め、スタートさせました。第二回目に定期的な出合いの保証（2週間ごとに会合）、三回目に会長を決め、会長はシルバスター・ショールが就任しました。その後、会員増強で特許弁理士ドナルド・カーターに会員同士の特典を説明して、弁理士業の枠があるのでクラブへの入会を勧めましたがドナルド・カーターは職業を持って社会で生活している以上、職業を通じて社会に貢献することが自分を存在する証になるのであって、自分たちだけの利益にこだわって、社会的に何もしない団体に、将来性も魅力もない、と言って入会を断りました。物質的互恵と親睦にのみ終始することのみではなく社会的貢献、知恵を出し合う会にしないといけない、この事件を機に、精神的互恵を加え、直ちに、ロータリーの在り方を転換することを決断し、定款を改正することを条件にドナルド・カーターに再考を促し、彼も快く入会を了承しということでした。その後ポールハリスは会長に就任し、ロータリーの標語「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」という原型になる言葉を言われたアーサー・フレデリック・シェルドンが入会しました。彼を宣伝拡大委員長に任命し奉仕の大切さを説いたのですが1908年10月に例会の場で宣伝拡大委員長を罷免され、ハリスも病気を理由に会長を辞しました。

ロータリーの奉仕の哲学は1915年ころに確立していきました。その集大成はアーサー・フレデリック・シェルドン著「ロータリー哲学」論文の中にあると思います。そのなかでロータリーの奉仕の哲学は「原因と結果の科学」と言っています。「原因」は「最もよく奉仕する」こと、その「結果」は「最もよく報いられる」とあります。もう一つ「奉仕の原理」は「円滑で利益を生む人間関係の基礎的法則」と言っています。お互いが思いやりで相互関係が円滑に成り立つことから、私は「奉仕＝思いやりの心」と置き換えています。思いやりの心をもって相手と接し、相手に言葉をお客さまにとっていいことを一生懸命考えること＝職業奉仕、地域社会の中で思いやりの心で接する＝社会奉仕、国際社会のなかでそういう心＝国際奉仕、青少年のために思いやりの心を発揮したら青少年奉仕、ロータリーの哲学はあらゆること、どんなことにもでも対応できると思います。この基になる心を大事にしなくてはならない、この大事な思いは何かを勉強し続けなくてはならない、と思っています。

◇ 創立 1972年7月8日 ◇ 承認 1972年7月20日

◇ スポンサークラブ 東京立川ロータリークラブ

◎ 会長 比留間 孝司 ◎ 幹事 網代 稔

○ 副会長 宮崎 茂夫 ○ 副幹事 倉内 淳

□ クラブ会報委員長 松村 慎一 副委員長 網代 雅男

委員 原田友義、薄井政光、波多野晃夫、比留間一義

◇ 例会場 西武信用金庫・村山支店 2階

〒208-0004 武蔵村山市本町 2-91-1

◇ 例会日 毎週水曜日 12:30~13:30

◇ クラブ事務局

〒208-0004 武蔵村山市本町 2-91-1

TEL 042(520)3251 FAX 042(520)3252

Eメールアドレス t-mmrc@crest.ocn.ne.jp